



岡山大学法学部だより



※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 128 号(2016 年 10 月 25 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

先週 10 月 22 日に行われましたホームカミングデイには多数の方にお越しいただき、ありがとうございます。ホームカミングデイでいただいたメッセージ、お寄せいただいたメッセージです。

#### ○卒業生からのメッセージ (第 46 回) ～ホームカミングデイより～

- ・学生歌の生い立ちを知って感動しました。若い方も岡大の成立の経緯も知り、これからの岡大を作っていくってほしいと思いました。私も歌いたいと思いますが、学生の方々も学生歌を大きな声で歌ってほしいと思いました。
- ・よりよき環境で青春の貴重な時期を大切にして、各自の能力を開花できるようがんばってください。
- ・以前と比べて、勉学の環境(図書館の充実など)は、相当整っていると思います。その環境をおおいに活用してください。又、先輩と交流すること(今日のホームカミングデイなど)もいいですね。
- ・個人個人いろいろな環境に置かれていると思うが、どんな状況にあっても、置かれた状況で最善を尽くせば、必ず報いられます。
- ・創設期の岡大生は旧帝大に負けない気概を持った。それは自ら学業や部活にも反映した。
- ・もう少し在校生にも参加いただきたいと思います。卒業生からの情報は、必ず役立つと思います。
- ・ホームカミングデイを通じて、OB と在学生との交流を深めてほしい。
- ・自転車の方が大変元気なので、危ないと感じることがありますので、余裕をもって移動してください。津島郵便局の前あたりで思うことがあります。
- ・学生がおとなしい。運動部の成績が不振である。勉強もしかり。勉強より遊び、レジャーに忙しいのではないか。レジャーの種類が広範になり、費用も嵩んでそのためのアルバイトに忙しい由である。ストイックな学生生活を送ることは困難であろうが、勉強に運動に邁進して学生は貧しくていいと思う。
- ・がんばって社会に有為な人材となってください。
- ・大学の 4 年間は体力、気力とも充実した人生で最も大切な期間です。精神も。
- ・ノーベル賞がとれるような人材を出して欲しい。
- ・1. 全国大学間の競争激化、特に在京大学の優位性にまけない対策が必要。  
2. 先進国(特に米国)への留学協定等、海外大学での勉学が必要。
- ・社会人になると嫌でも勉強できなくなりますので、学生のうちにがんばってください。
- ・よりよき環境で青春の貴重な時期を大切にして、各自の能力を開花できるようがんばってください。
- ・卒業後法務局に入り、長らくつとめ、現在は司法書士です。学部で学んだ民法・会社法・民訴法、在勤中の不動産・商業法人・戸籍の各事務経験は、今の業務にとりわけ役立っています。

#### ○法学部からのお知らせ

##### ☆第 12 回ジュニア・ロースクール岡山

岡山弁護士会と岡山大学法学部共催の第 12 回ジュニア・ロースクール岡山は、中学 3 年生・高校生を対象に、2016(平成 28)年 11 月 12 日(土) 14:00~17:00 に岡山大学創立 50 周年記念館で開催します。

今年のテーマは、「民主主義って、投票するだけ?」です。

今年から選挙権年齢が 18 歳以上となったため、「18 歳選挙権」や「主権者教育」という言葉をよく聞きました。ところで、主権者としての行動は選挙で投票することだけでしょうか?

民主主義社会では、国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、判断し、行動していくことが重要です。今年のジュニア・ロースクールでは、民主主義とは何だろうか、そして、我々は社会にどのようにかかわっていくべきなのか、こんなことを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

お問い合わせ先 岡山大学法学部 中村研究室 TEL : 086-251-7518

E-mail: nmakoto@okayama-u.ac.jp